

【研究概要】

成人した小児期発症慢性疾患患者が小児科から成人科へと移っていく移行期医療の重要性が認識されるようになった。このような患者が社会参加して自立する過程は、患者と医療者とが段階的に進める必要がある。その過程で患者の移行への準備状態を評価する指標として、Transition Readiness Assessment Questionnaire (TRAQ) があるが、項目数が多く一部に不適な項目もある。そこで申請者らは医師、看護師等を対象としたデルファイ法調査により、TRAQ コアセットを作成する。